

アンケート調査結果報告書

アンケート調査概要

項目	詳細
調査目的	「無口なあの子はアイツのモノ」の読後満足度および表現手法に関する調査
調査対象	本作を購入・読了した20代～40代の男性12名
調査期間	2025年10月～2026年2月
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	クラウドソーシング
出典元	https://fkikaku.co.jp/book/mukutinaanoko/

読者感想レビュー詳細

No.	属性	感想内容
1	30代男性	最初から最後までフルパワーで畳みかけてくる、獣のような交尾のラッシュに圧倒されました。エロいのはもちろんですが、何より漫画として非常に「上手い」。視線の誘導や動作の中継コマの配置が完璧で、まるで動画を見ているかのような臨場感がありました。
2	20代男性	竿役の男がまるで「エロソムリエ」かのように行為を実況してくれるのですが、これが全くノイズにならず、むしろ小気味よいテンポ感を生んでいます。デカチンによる圧倒的なパワーと、無口なヒロインが開発されていく対比が素晴らしかったです。
3	30代男性	勢いのまま抜いた後に、あまりの画力の高さと構成の巧さに感動して最初から読み直したのはこれが初めてです。もはやエロ漫画の枠を超えた「バトル漫画」のような熱量。肉感的な絵の魅せ方が本当にプロの仕事だと感じました。
4	40代男性	コマ割りの技術が凄まじいです。読者の視線を計算し尽くした動線設計がなされており、激しい動きの中でも状況が手に取るようにわかります。キャラクターの表情の描き込みも深く、無口な子が翻弄される姿にはゾク

		ゾクしました。
5	20代男性	「アイツのモノ」というタイトル通りの独占欲と、圧倒的なフィジカルの差に萌えました。中継コマが丁寧に挟まれているおかげで、一つひとつの所作に説得力があります。実況セリフのワードセンスも独特で、中毒性のある作品でした。
6	30代男性	創作に対する敬意を感じるほどのクオリティです。単なる刺激の羅列ではなく、動作の繋がりが非常にスムーズ。特に腰回りの肉感や肌の質感の描写がエロすぎて、作者さんのこだわりを強く感じました。オススメせざるを得ない神作。
7	30代男性	最初の一步からフルスロットル。無口な彼女が「アイツ」の暴力的なまでの快楽に飲み込まれていく様子が、丁寧なコマ割りで描かれています。実況が入ることで、行為の激しさがより客観的に、かつ生々しく伝わってきました。
8	40代男性	漫画のテクニック、特に「間の取り方」が上手いです。激しいラッシュの合間に差し込まれる表情のアップや、動作の予備動作の描き込みが素晴らしい。技術の高さに裏打ちされたエロは、やはり満足度が違いますね。
9	20代男性	デカチン・ソムリエの実況が、読者の感じている興奮を代弁してくれるような楽しさがありました。漫画力が高いので、ページをめくる手が止まりません。最後は完全に「アイツのモノ」になった表情に、最高のカタルシスを感じました。
10	30代男性	視線の動線誘導がとにかく丁寧。多人数プレイや激しいシーンでも、誰がどこで何をしているかが瞬時に理解できるのは才能だと思います。この作家さんの作品は、絵を「見る」楽しさとエロを「味わう」楽しさが両立しています。
11	30代男性	獣のような荒々しさと、緻密に計算された演出。この二つの融合が本作の最大の魅力です。抜いた後に「いい漫画を読んだな」という満足感が残る稀有な一冊。全ページがクライマックスのような、凄まじい密度でした。
12	20代男性	無口なヒロインの、言葉にならない反応を「実況」で補完する構成が秀逸。キャラクターの動作が生き生きとしていて、コマとコマの間にあるはずの動きが脳内で再生されるようでした。次作も間違いなく購入します。

